

展覧会記録

2010年 稚内北星学園大学 創立10周年記念事業

「大学ミュージアム・プロジェクト ーリアルタイム web と美術ー」

小谷彰宏

●要約

この展覧会は本学の講義室や通路、食堂など学園全体を展示場とすることで大学の研究と教育の場を美術館の機能を持った少し非日常的な空間とする企画として、また、美術館の存在しない稚内の街に様々な分野のアートを紹介する目的も兼ね、日本各地の作家に協力頂き執り行われました。

まず、3名の芸術家を招聘し、それぞれの専門分野を活かしながらこの場でしかできない作品を滞り制作頂くアート・イン・レジデンスを展示部門の柱として位置づけました。そして、版画や絵画、陶芸、立体、コミックアートなどの多様なジャンルのアーティストから作品の協力を受け学園中に実作品を展示しました。また、映像作家の作品上映や外部の展覧会の記録を上映することでより多くの作品を紹介することが可能となり、同時に本学の学生作品に加え稚内市との地域連携により市内高等学校に協力頂き美術部の作品も展示しました。

この実際の美術作品を鑑賞すると同時に情報メディア学部の特徴を生かしたインターネットやIT機器を活用した美術展として、スマートフォンを活用したWeb生中継により遠隔地で行なわれている美術展を疑似体験する企画を取り入れ、本展覧会名称を「大学ミュージアム・プロジェクト - リアルタイム web と美術 - 」としました。

本展覧会により教育の場である大学が、アートを通して地域連携の場と成ると同時にWebを活用することで地域を越えたつながりの場となる大規模なミュージアムと成りました。

●キーワード

ミュージアム

現代美術

展覧会

アート・イン・レジデンス

リアルタイム Web

Web 生中継